

令和7年度 指定管理者施設管理評価シート

施設名称			39	東京都台東区立今戸社会教育館	部課名	教育委員会事務局生涯学習課		
選定方法			<input type="checkbox"/> 公募 <input checked="" type="checkbox"/> 継続特例 <input type="checkbox"/> 非公募		指定管理者	JN共同事業体		
					指定期間	R4.4.1	～	R9.3.31

1. 施設及び事業の概要	
(1)	[設置目的] 社会教育の振興を図るため、区内の社会教育団体等に自主学習の場を提供し、その学習活動・組織活動を促進する。
(2)	[所在地] 台東区今戸2-26-12 今戸住宅11階建2階 待乳保育園併設 [規模] 延床面積527㎡ SRC造 ホール(50名)、第1会議室(30名)、第2会議室(40名)、和室(30名)
(3)	[委託事業] ①社会教育センターの管理運営 ②各種社会教育学級・講座・研修・講習会等の実施 ③社会教育に関する資料収集・情報提供 [自主事業] 地域の繋がり文化イベント、学ぶ機会を広げる講座、サークルフェスタ等実施
(4)	[利用者] 社会教育団体として台東区教育委員会に登録されている団体。教育委員会や社会教育館が行う行事に参加する区民。その他一般団体。 [利用料金制] <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
(5)	[開館日・時間] 開館日：火～日曜：午前9:00～午後10:00 月曜：午後1:00～午後10:00 休館日：国民の祝日 年末年始(12/29～1/3) 設備点検日
(6)	[人員体制] 6名 (内 訳) 担当マネージャー兼教育主任(1) 事業担当(1) 受付・庶務(4) (前年増減) なし

2. 予算決算		R5予算	R5決算	R6予算	R6決算
収入	委託料(指定管理料)	21,011,000	21,011,000	21,132,000	21,132,000
	利用料金収入	1,342,000	1,301,870	1,342,000	1,203,070
	その他収入()	0	0	0	0
	計	22,353,000	22,312,870	22,474,000	22,335,070
支出	人件費	16,535,000	14,335,259	16,793,000	14,947,450
	光熱水費	2,040,000	1,681,797	1,997,000	1,677,310
	維持管理費(委託料・賃借料)	2,649,000	2,591,961	2,682,000	2,629,466
	修繕費	102,000	194,436	102,000	37,620
	事業費	0	0	0	0
	その他支出(消耗品や印刷製本費、保険料など)	900,000	1,281,049	900,000	1,153,997
計	22,226,000	20,084,502	22,474,000	20,445,843	
収支			2,228,368		1,889,227

3. 活動指標	単位	(目標値)R8年度	R4年度	R5年度	R6年度
年間開館日数	日	341	344	345	339
自主事業等講座	講座	15	9	12	15

4. 成果指標	単位	(目標値)R8年度	R4年度	R5年度	R6年度
利用率	%	36.0	34.1	34.4	35.9
利用人数	人	15,500	13,287	14,004	15,110

5. 前回評価及び第三者評価の結果に対する、現在までの取り組み状況

地域の課題に合わせた事業の実施や利用者満足度向上のための職員研修や教育に取り組み、利用人数や利用率を上昇させることができた。

6. 評価の観点

(20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり)
(13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った

(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
20 / 20 点	法令等を遵守して運営されている。事業計画書、報告書等も適切に作成・提出がなされているとともに、毎月の連絡調整会議の他、必要に応じて十分な連絡、報告、協議が実施され、適正な運営がなされた。
(2) 事業の運営	職員配置、職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
20 / 20 点	自主事業の内容や方法などを区と協議の上実施し、区民の生涯教育・文化教養の向上等の施設目的に沿った事業を展開している。また、施設の開館や利用についても、条例に基づいた運営を行っている。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
20 / 20 点	計画的な保守管理を行い、不具合発生時にも迅速な対応を行っている。清掃員とのヒアリングを行いながら清掃業務を行い、感染症対策マニュアルの作成・運用など快適な施設利用に努めている。
(4) サービス向上の取り組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取り組みが積極的に行われているかを評価する。
20 / 20 点	スタッフの対応と清潔さの評価が高く、接遇研修や接遇マニュアルの整備など更なるサービス向上に取り組んでいる。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
18 / 20 点	収支は光熱水費の削減などによりプラスとすることができたが、利用料金収入が当初の目標額に至っておらず、利用料金収入を上げる工夫が必要である。

(6) 優れた取り組み

《加点項目》

※点数上限：10点

指定管理者の自主的な取り組みによる成果

—

点

7. 総合評価

極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)

良好 (98 / 110点)	【所見】 地域の課題である高齢者の健康や認知症への理解のための企画に取り組む等、社会教育施設の目的に沿った事業を展開している。利用者の満足度も概ね高く、適正な管理運営が行われている。	【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】 全体の収支はプラスとなったが、利用料金収入が当初の目標額に至っていないため、利用料金収入を上げる工夫が必要である。